

あと一步の向上に向けた取組

函館市立日吉が丘小学校

生活習慣・学習習慣の形成 基礎的・基本的な知識・技能の習得 望ましい学習態度の育成 学校組織・指導体制の改善

1 学力向上の具体的な方策

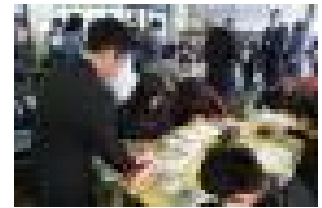
- ①算数科における複数指導体制の強化
- ②言語活動を重視した校内研究の充実
- ③始業前，長期休業中を活用した学習活動の充実
- ④家庭との連携強化

2 取組の概要

① 算数科における複数指導体制の強化

■複数指導体制の確立

- 5・6年生は加配教諭により（各学級週5時間）
- 4年生は函館市特別支援教育支援員（各学級週2時間）
- 3年生は音楽専科教諭により（各学級週2時間）



② 言語活動を重視した校内研究の充実

- グループ内での言語活動を取り入れた展開，具体物の操作と言語活動を取り入れた展開，多様な考えを発表する言語活動を取り入れた展開などを重視した各学級における授業公開
- 低・高学年の2ブロックによる研究推進，ブロック間交流

③ 始業前，長期休業中を活用した学習活動の充実

- 朝の「計算タイム」の設定による基礎的な計算力の定着
- 長期休業日を利用した「日吉学習チャレンジ」を行い，授業以外の学習の機会や時間の確保



④ 家庭との連携強化

- 「早寝・早起き・朝ごはん」「家庭学習」「読書習慣」など，基本的な生活習慣を育む取組の呼びかけ
- 家庭学習のいっそうの習慣化

3 成果（○）と課題（●）

○算数科においては，個別にじっくりと指導に当たることにより学習内容を理解する児童が増えている。さらに，学習したことを家庭学習につなげる児童も増えている。

●個別の習熟を一層図り，児童一人一人の課題やレベルに応じた指導や取り組みを行うことで，一層の学力の向上を図ることが課題である。